

「岩手ようごの会」 第6回実践交流会のご案内&第5回の報告



平成28年1月7日 岩手ようごの会 代表 堀籠ちづ子

新たな年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

本会は、今年も、小さな一歩を大切にして県内養護教諭の職務の充実化にむけて一緒に進んでまいりたいと思っております。

第6回実践交流会を開催します。交流会ではご参加の皆様の日頃の実践を交流し学び合う機会としています。ご参加を心よりお待ちしております。

.....第6回 実践交流会のご案内.....

テーマ 「感染症対策 一備えあれば憂いなし」

* 日 時：平成28年1月30日(土) 10:00~12:30

* 場 所：アイーナ6F 団体活動室3

感染症の発生や流行期の集団発生は、毎年のように繰り返されています。感染症対策は危機管理として学校保健活動に定着していますが、爆発的な集団発生などは慌てるものです。

そこで皆さんは、保健学習・保健指導、保健管理の中にどのように位置づけて感染症対策を行っているのか(実践、評価・改善など)、交流していきましょう。

ご参加の先生は、可能な範囲で自校の感染症対策や指導の資料1部をご持参お願いします。また、課題があればご準備の上、ご参加ください。

お申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。

第5回実践交流会の報告

第5回テーマは、「学校保健委員会・・・立案や企画・運営、連携、事後措置、評価などをどう実践・工夫していますか?」として、平成27年12月5日(土)に開催しました。

当日は、子どもの健康課題を地域や保護者の方と協議して実践化を目指す貴重な機会となっている学校保健委員会を、一人で苦慮しない企画・運営・関係者との連絡調整等について交流しました。

実践交流会の様子

【話題提供】 盛岡市立玉山小学校 豊巻松美先生

2014報告「岩手県における養護教諭の職務に関する調査報告書から 学校保健委員会の現状と課題」

2014年 第25回岩手公衆衛生学会学術集会発表より・・・学会発表原稿を添付しました。

②実践紹介 「盛岡市玉山地区における地域学校保健委員会について」

玉山地区の小中学校3校の地域学校保健委員会について、歴史、組織・役割分担、協議・報告内容、取り組み事業～玉山っ子の「徒歩通学」のおすすめ～、事後措置・評価、事務局引き継ぎ等の紹介がありました。

また、当日、参加された中学校に勤務するフレッシュな先生から、学校保健委員会が組織されていない現状から、学校保健計画に位置付けて組織的に活動して開催するまでの計画・実践のレポート紹介がありました。

【実践交流とその内容】下に校種別の交流内容を一部抜粋して紹介します。実践の詳細が紹介出来なく残念。

小学校・特別支援学校グループから抜粋

- ①参加者の学校保健委員会紹介を行いました。
- ②地域学校保健委員会開催3校からの報告、地域学校保健会の主導で実施。健康課題は共通するところがあるので地域連携は学校、PTA、地域の関係機関、学校医にとっても共通した取り組みと実践に繋がっている。複数校のYTで活動できることが良い。一方で、輪番性の課題が生じる時もあることや日程調整が難しい。
- ③学校保健委員会テーマは、明確に焦点化することが大事。保護者からテーマのアンケートを取ったり、ミニ講話や給食試食会などを開催し関心を高める。PTAにも記録や会報作成などを分担。
- ④企画運営全般が養護教諭になりがちであるが、学校保健計画に位置付けて校内の役割分担を明確にしておく。企画提案は早めにし、事後はアンケートを取り評価改善に活用する。他

中学校・高等学校グループから抜粋

- ①参加者の学校保健委員会紹介を行いました。
- ②地域学校保健委員会については、小中高の連携も必要。学区のない高校もあるが、地域の小中YTの参加を促してみてもいいか?
- ③企画運営は学校保健計画に位置付けて、保健主事と事前に計画をよく練ることが大切。
- ④生徒の参加については、自分たちの健康課題を生徒が活動に取り入れて発表している。
- ⑤学校保健委員会テーマは、生徒の生活実態に即した具体的な課題に絞る。その根拠を明確にする。また、PTAからアンケートをとる。
- ⑥学校三師に、助言いただきたい内容を資料と共に早めに依頼しておく。
- ⑦開催後は、参加者にアンケートを取り、改善や保健行事開催等につなげていく。また、開催後の報告は、文章化して保健主事から職員全体に行う。他

